

## 小千谷市立東山小学校への支援状況等

一昨年(2018年)の10月に発生した中越大震災以来、本学災害支援室を中心に学生・教職員のご協力を得て継続実施している、小千谷市立東山小学校への支援状況等について、報告します。

平成16年度と17年度を合わせ、全校児童等の本学への招待(延べ5日間)及びアルpensキー授業などへの職員・学生の派遣(延べ7日間31名)による学習支援活動を実施しました。

被害を受けた校舎の修復もようやく完了し、先月の2月17日(金)に、復興の意味も込めて、小千谷市総合体育館で開催された学習発表会「子ども ときめきメッセージ 東山」に、本学から 渡邊学長、川崎副学長、理科・美術・音楽分野等の教員、協力院生ら9名が出席しました。

当日はオープニングセレモニー等において、保護者や地域の教育関係者が出席のもと座間校長先生の感謝のお言葉や本学渡邊学長からのお祝いのメッセージ  
美術分野のご協力により全校児童が共同制作した、地震で倒れた闘牛場の杉丸太を用いたトーテムポールを「宝の木」として披露  
音楽・体育分野のご協力による、「錦鯉の歌・闘牛の歌」の全校児童ダンス  
子どもたちからの本学等での学習に関する思い出  
...などが発表されました。

参加者は、熱心に児童の発表を見学すると共に、児童主催のゲームに参加したり、また、昼食時には、学校田で児童が収穫した餅米で作った「うまいもち(うまいもち)」がふるまわれるなど、復興を喜び合い、和やかに交歓しました。

忙しいスケジュールの中、同校への学習支援へご協力いただいた学生及び教職員の方々へお礼申し上げます。

座間校長先生及び児童から学長あてに、次のとおりお礼の手紙が届きました。  
ご覧ください。

上越教育大学  
学長 渡邊 隆 様

小千谷市立東山小学校  
校長 座間誠一

## 御 礼

暖かな日が続いて雪解けが進み、春の訪れが近づいていることを感じる今日この頃です。渡部 隆学長 様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

先日は、公務ご多用の中、当校の「子ども ときめきメッセージ 東山」にご出席くださり、児童へお祝いのメッセージを賜りまして誠にありがとうございました。

児童は、学習して来ました未来の扉を開く力を精一杯発揮して、ご来賓の皆様をはじめ保護者・地域の皆様の前で、これまでのこと、今のこと、明日からのことを伝えることができました。

教職員も、新潟県教育委員会から指定を受けた「未来を拓くにいがたの人づくり支援事業」が、児童の可能性を高めるものと考えお互いに力と知恵を出し合い、この二年間全力で取り組んで参りました。今回その一端を発表することができまして感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、この「子ども ときめきメッセージ 東山」が、未曾有の震災を乗り越えようとしている児童、保護者・地域の皆様の心をつなぐ場となりましたことは、何よりも喜ばしいことと考えます。

「子ども ときめきメッセージ 東山」でご覧いただきました元気一杯の児童の姿は、これまで貴大学から陰に陽にご支援をいただいた賜物であると改めて感謝申し上げます。

末筆ながら渡邊 隆学長 様の今後ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。





今回は、「子どもときめきメッセージ  
東山」に来てくださり、まことにありが  
とうございました。

ほくたちの発表は楽しんでいただけ  
ましたか。

ほくたちがここまでこれたのは、上  
越教育大学のみなさんが協力して  
くれたおかげです。どうも、ありがと  
うございます。ー

「子どもときめきメッセージ東山」では、  
発表、宝の木、闘牛、錦鯉の歌の器楽演奏  
など、いろいろありましたけど、どれが  
いちばんよかったですか。

ほくは、闘牛、錦鯉の歌の器楽演奏が  
よかったですと思います。

これからもよろしくおねがいます。  
上越教育大学学長 渡邊 隆様